

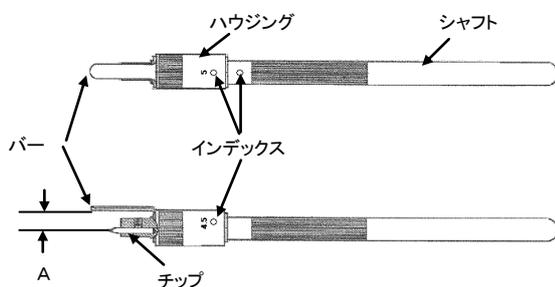
機械器具（58）整形用機械器具
一般医療機器 歯列矯正用位置測定器具 70733000
アンダーソン ゲージ

【禁忌・禁止】

ニッケル及びビクロムに対し発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある医療関係者、及び患者には使用しないこと。

【形状、構造及び原理等】

本品は、シャフト、ハウジング及びチップから構成される歯科手術器具である。シャフト先端部にチップを装着して使用する。ハウジングを回転させ、ハウジングのインデックスとシャフトのインデックスを一致させることにより、バーとチップ間の距離（A）を設定できる。ハウジングのインデックスの上部にはそれぞれ設定できる距離が刻印されている。



A (mm)	3.5	4.0	4.5	5.0
--------	-----	-----	-----	-----

原材料：ステンレス鋼

【使用目的又は効果】

歯列矯正用帯環に対して歯列矯正装置を正しく位置決めするために用いる。

【使用方法等】

- 1) ハウジングを回転させ、位置決めする距離（高さ）を選択し、該当するインデックスをシャフトのインデックスと一致させる。
- 2) バンドを装着した歯牙の頬側咬頭にバーを当て、チップでバンドの表面に位置をマークする。
- 3) チップの交換
シャフト先端部にある、チップ固定用のネジを付属のキーで緩めてチップを取り外し、新しいチップを挿入後、ネジを締め確実に装着する。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用前・使用後の点検
破損、ヒビ、キズ、腐食等がないか確認すること。これらがある場合は、使用を中止すること。
2. 洗浄・滅菌
滅菌は全ての部品を取りはずしてから行うこと。
 - a. オートクレーブ（高圧蒸気滅菌）
 - 1) 使用後は、pH中性の防錆洗浄液で、精製水を用いて速やかに洗浄する。
 - 2) 無包装でトレイの上に平らに置く。
 - 3) 135℃、3分間滅菌サイクルを実施する。

b. 乾熱滅菌

- 1) 使用後は、pH中性の防錆洗浄液で、精製水を用いて速やかに洗浄する。
- 2) 無包装でラックの上に平らに置く。
- 3) 190℃、20分間滅菌サイクルを実施する。

[保守・点検に関する注意事項]

1. 洗浄、消毒、滅菌には、できるだけ精製水を使用すること。水道水を使用すると、塩素イオンの影響で器具が腐食することがある。
2. トレイに置くときには器具と器具が触れないようにすること。
3. 本製品の滅菌は、高圧蒸気滅菌あるいは乾熱滅菌を行い、低温滅菌（ガス滅菌等）は金属素材に影響を及ぼすことがあるので、行わないこと。
4. 薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書に記載された使用上の注意を守ること。薬剤の種類によっては、金属素材に影響を及ぼすことがある。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者氏名：カボデンタルシステムズジャパン株式会社
連絡先：03-6859-0065
製造業者：オームコ社 (Ormco Corporation)
国名：アメリカ (U.S.A.)